

4 疾病予防対策の促進 2 (成人保健)

壮年期から高齢期の市民等を対象に、日常における生活習慣の改善や老後における健康の保持を図るため、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査等の成人保健事業を推進する。

(1) 健康手帳の交付 (昭和58年度開始 平成30年度予算: 214千円)

【事業の目的・内容】

健康増進法に基づく健康手帳交付事業として、特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記録し、自らの健康管理に役立てるとともに、適切な医療を受ける指針として活用することを目的に交付している。平成20年度の医療制度改革に伴い、根拠法令が変更になったことから健康増進課等で対応

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法第17条第1項 ※老人保健法第13条 (~19年度)	健康増進課 (健康診査グループ, 保健センター) 保健福祉総務課保健福祉相談担当 (中央部・東部・西部・南部・北部) 高齢福祉課 (相談支援グループ) 国保年金課 (国保給付グループ) 生活福祉課

《実績》

年度	25		26		27		28		29	
年齢	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-	40-74	75-
男性	547	18	576	14	572	24	420	26	459	7
女性	2,579	31	2,596	32	2,542	62	2,301	63	2,185	28
計	3,175		3,218		3,200		2,810		2,679	

(2) 健康教育

① 腎臓病予防講座 (平成10年度開始 平成30年度予算: 200千円 国1/2, 市1/2)

【事業の目的・内容】

世界腎臓デーが定められている3月にあわせ予防講座を開催し、効果的にCKDの認知度向上を図るとともに、腎臓病に関する正しい知識を普及し、腎臓病の発症者の抑制を図る。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実績》

年度・会場	内容・講師	参加人数
25 保健所	講演「CKDは生涯発症リスク50%の生活習慣病 ～運動と食事を見直そう!～」 自治医科大学附属病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動～笑顔で継続～」 健康運動指導士 原 美穂子 氏	97人
26 保健所	講演「CKDの発症と進行を防ぐために大事なことは？」 国際医療福祉大学病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動～笑顔で継続～」 健康運動指導士 原 美穂子 氏	103人
27 保健所	講演「敵を知り、おのれを知ってCKDから実を守ろう！」 国際医療福祉大学病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動～笑顔で継続～」 健康運動指導士 原 美穂子 氏	103人
28 保健所	講演「新たな国民病CKDってどんな病気？」 国際医療福祉大学病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「身体のスイッチを入れましょう ～いつでもどこでもスイッチON～」	92人

	健康運動指導士 原 美穂子 氏	
29 市役所	講演「CKD対策の基本は健康習慣！ ～とくに減塩と運動が大事です～」 国際医療福祉大学病院 教授 安藤 康宏 氏 実技「今日からできる簡単運動～笑顔で継続～」 健康運動指導士 原 美穂子 氏	112人

② 糖尿病予防事業（平成30年度予算：394千円 国1/2，市1/2）

【事業の目的・内容】

「第2次健康うつのみや21」計画の重点分野である糖尿病対策のひとつとして「糖尿病患者の発症及び合併症の減少」を目標に、医師や栄養士等による講話等を通して、糖尿病や糖尿病合併症に関する正しい知識の普及や糖尿病予防に必要な生活習慣改善を支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ

《実 績》

ア 糖尿病合併症予防講習会（平成14年度開始，市医師会と共催）

年度・会場	内容・講師	参加者数
27 市東市民活動センター	「糖尿病と認知症」 NTT東日本札幌病院 副院長 吉岡 成人 氏 「糖尿病性腎症と人工透析」 村山医院 院長 村山 直樹 氏	101人
28 市東市民活動センター	「知っておきたい糖尿病治療薬の最前線 ～あなたに合うお薬を知りましょう～」 獨協医科大学 内分泌代謝内科 学内教授 柳 一徳 氏 「知っておきたい糖尿病眼合併症」 獨協医科大学 眼科学教室 講師 鈴木 重成 氏	104人
29 市東市民活動センター	「いつでも大切な体重管理」 さいとう医院 院長 齋藤 公司 氏 「知っておきたい糖尿病合併症」 自治医科大学 内分泌代謝科 准教授 海老原 健 氏	84人

イ 糖尿病予防講座（平成17年度開始）

年度・会場	内容・講師	参加人数
27 市保健センター	「糖尿病と生活習慣のふかい関係」 宇都宮市医師会 藤田 延也 氏 「見なおそう！食習慣」 管理栄養士 岡本 憲一 氏 「今日から出来る運動習慣」 理学療法士 神山 大地 氏	44人
28 市保健センター	「もしかして私も糖尿病？～健診データの読み方～」 宇都宮市医師会 齋藤 公司 氏 「自宅でもできる簡単な運動！」 運動指導員 入江 やよい 氏	63人
29 市東市民活動センター	「自分で気づくための糖尿病の考え方～初期症状から予防まで～」 宇都宮市医師会 藤田 延也 氏 「効果がみえる今すぐエクササイズ」 健康運動指導士 松本 美佳子 氏	71人

ウ 糖尿病教室（平成20年度開始）

年度	実施回数	参加延人数
27	3日間1コース 6回	79人
28	4日間1コース 6回	74人
29	4日間1コース 5回	77人

※ 平成27・28年度は、「糖尿病食事療法教室」として実施

エ その他

年度	日程	内容	登壇者
27	10月16日	ジャパンカップチームプレゼンテーションの機会を活用した糖尿病に関するトークショー	① 市長 ② 市医師会 齋藤公司氏（市糖尿病対策委員会委員長） ③ ノボノルディスクファーマ(株)社長 ④ I型糖尿病治療中の子ども
29	11月	ミヤラジ出演・スポット放送	

※平成26年度にチーム・ノボ・ノルディスク※（世界初の全員がI型糖尿病をもった選手で構成されたプロサイクリングチーム）がジャパンカップに初参戦し、チーム単独でイベントを実施。平成27年度、市医師会等の協力を得て、トークショーの実施に至った。

③ 地区における健康教育

（昭和29年度開始 健康増進課 平成30年度予算：361千円 国1/3, 県1/3, 市1/3
高齡福祉課 平成30年度予算：465千円（健康相談も込み））

【事業の目的・内容】

生活習慣病の予防その他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自分の健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的とする。65歳以上の高齡期世代に対しては、高齡福祉課の介護予防事業と連携を図り、実施する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当 （中央部・東部・西部・南部・北部）

《実 績》

年度	回数			参加人数（延）				
	市主催	派遣申請	合計	40歳未満	40～64歳	65歳以上	不明	計
25	78	90	168	226	578	2,702	51	3,557
26	86	83	169	259	533	2,670	345	3,807
27	82	79	161	236	425	2,465	91	3,217
28	89	44	133	192	378	2,085	38	2,693
29	65	49	114	150	404	1,928	86	2,568

④ 女性の健康力アップ事業（平成21年度開始 平成30年度予算：454千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

【事業の目的・内容】

平成19年4月に策定された「新健康フロンティア戦略」において、「女性の健康力」が柱の一つに位置づけられた。女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすために、講演会及びパネル展、キャンペーンなどを実施し、疾病に関する正しい知識の普及や健康づくりの啓発を行う。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 がん対策基本法 第12条 新健康フロンティア戦略	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

ア 女性の健康力アップ講演会（保健センター）

《実績》

年度	内容・講師	参加者数
25	「食美容で内面から美しく～食を通じたカラダも喜ぶ美容法とは～」 銀座セラピストカレッジ 山崎 ちなつ氏	66人
26	「輝け私！食事で美しく健康になる秘訣～薬膳的な暮らしで不調を乗り切ろう～」薬膳教室「心味」オーナー・管理栄養士 瀧本 靖子氏	71人
27	「他人事ではない？乳がんの話～今の私にできること～」 栃木県立がんセンター 原尾 美智子氏 あけぼの会 栃木支部長 栗原 みどり氏	33人
28	「きれいになるための腸内フローラの整え方 ～今日からできる腸活テクニック～」 東邦大学総合診療・救急医学講座教授 瓜田 純久氏	79人
29	いつまでも元気&キレイに！「わかる、カラダ、かわる。」 ～セルフケア継続のコツ～ 女性総合診療科ダイエット&アンチエイジングカウンセラー 管理栄養士 前田 あきこ氏	81人

イ 女性の健康週間イベント（保健センター）（平成23年度開始）

【事業の目的・内容】

厚生労働省が主唱する女性の健康週間に併せて、パネル展示や健康教育等を実施し、女性の健康に関する知識の向上と、女性を取り巻く健康問題に対する社会的関心を図る。

《実績》

年度	実施期間	実施内容	参加者数
25	7日間	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 健康相談会（健康・栄養・運動に関する個別相談） 骨密度測定 女性力アップ運動教室（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） ズンバでエクササイズ（外部講師による運動の実技） 餃子めし試食会 	延 943 人
26	7日間	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 健康相談会（健康・栄養・運動に関する個別相談） 女性力アップ運動教室（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） 女性のためのご褒美エクササイズ～ピラティス～（外部講師による運動の実技） 女子のための野菜スイーツワークショップ（保健センター栄養事業「食育教室 中高生編」） 餃子風あんかけ試食会 	延822人
27	7日間	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 健康相談会（体組成測定やロコモ度テスト等） ミニボールエクササイズ（保健センター運動事業「カラダ元気運動教室 ツール編」） 美乳教室（外部講師によるブレストケアの講話と運動の実技） 時短簡単朝食教室（保健センター栄養事業「食育教室 中高生編」） 	延 938 人

28	6日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・足型測定（ゼビオスポーツエクスプレス） ・骨盤ゆがみチェック（ボディーズ） ・痩せやすさ測定（セントラルフィットネスクラブ） ・サルコペニアチェック（下肢筋力測定） ・ミニ講話～知っておきたい女性ホルモンとからだの話～，ソイチェック（大塚製薬株式会社NC事業部） ・スパイス・ハーブの展示・リーフレットの配布（エスビー食品株式会社） ・お腹すっきりヨガ教室 ・美脚運動教室（保健センター運動事業） ・歯とお口・ブラッシングの相談会（保健センター歯科相談事業） 	延 721 人
29	6日間	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の健康に関するパネル展示，リーフレットの配布 ・足型測定（ゼビオスポーツエクスプレス） ・骨盤ゆがみチェック（ボディーズ） ・痩せやすさ測定（セントラルフィットネスクラブ） ・ミニ講話～骨と健康と女性ホルモンの話～（大塚製薬株式会社NC事業部） ・まちの保健室（栃木県看護協会宇都宮地区支部） ・気楽ゼーション（栃木県鍼灸師会宇都宮支部） ・ハンドリフレクソロジー講習会（ラフィネ） ・健康茶の試飲（三國屋善五郎） ・保健センターオリジナル美容スイーツの試食 ・冷え性改善・温活ヨガ教室（保健センター運動事業） ・ちょこっと漏れ予防・改善骨盤底筋トレーニング教室（保健センター運動事業） ・歯・お口・ブラッシングの相談会（保健センター歯科相談事業） 	延 3,087 人

ウ ピンクリボンキャンペーン（平成19年度開始）

【事業の目的・内容】

市民に乳がんの正しい知識の普及を行い，自己触診法の定着やマンモグラフィ検診の受診率を向上させ，乳がんによる死亡者を減少させることを目的として，普及啓発を行う。

※平成21年度から，ピンクリボンキャンペーンを女性の健康力アップ事業に位置付け実施
《実績》

年度	実施内容
25	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンクリボンキャンペーンイベント（東武宇都宮百貨店，東凶書館，視聴覚ライブラリー） ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・ピンクリボンキャンペーン協力団体募集
26	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布 ・ピンクリボンキャンペーン協力団体募集
27	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布等
28	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布等
29	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示・啓発グッズの配布等

⑤ 健康増進普及月間関連事業（平成21年度開始 平成30年度予算：122千円 国1/3，県1/3，市1/3）

【事業の目的・内容】

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣改善の重要性について正しい知識を普及する。また，検診により早期発見・早期治療ががん征圧に効果的であることから，がんについての正しい知識の普及，早期発見及び早期治療の認識の徹底を図るとともに，特定健診・がん検診の受診率向上を促すものとする。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

《実 績》

年度	内 容	会 場	日 数	参加者数
25	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員・食生活改善推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	299名
26	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	341名
27	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	285名
28	・健康増進普及月間パネル展示 ・健康づくり推進員による体験コーナー	市役所 市民ホール	5日間	187名
29	・健康づくり推進員による体験コーナー	保健センター	2日間	69名

・健康増進普及イベント 会場：保健センター

年度	総入場者数	健康づくり講座	生活習慣病予防講座	がん予防講演会
25	—	85人	105人	75人
26	1,074人	89人	66人	
27	973人	70人	15人	
28	1,349人	64人	18人	
29	1,143人	58人	33人	

※平成26年度より、がん予防講演会を生活習慣病予防講座へ統合して実施

※平成27年度は、生活習慣病予防講座のテーマと対象者を青壮年期に絞って実施

年度	実施期間	実施内容
25	2日間	<ul style="list-style-type: none"> ・体組成計測定、骨密度測定 ・栄養コーナー（栄養クイズ、塩分・糖度測定） ・健康クイズラリー ・運動・栄養情報パネル展示及びリーフレットの配置 ・がん情報コーナー（乳がん自己触診法、パネル展示及びリーフレットの配布） ・気軽に運動！チャレンジ体験（DVDによる運動） ・シェイプアップ！ボクササイズ（外部講師） ・健康づくり講座 ・生活習慣病予防講座 ・がん予防講演会
26	2日間	<ul style="list-style-type: none"> ・運動体験 <ul style="list-style-type: none"> ①青竹踏み&ミニボール体験 （保健センター運動事業「カラダ元気運動教室ツール編」） ②気軽に運動！チャレンジ体験（DVDによる運動） ③エアロビクス・バレトン体験（外部講師） ④体組成測定 ・栄養情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ①塩分・糖度測定、栄養クイズ ②餃子あんかけの試食 ・講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり講座 ②生活習慣病予防講座 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ①健康クイズラリー ②健康情報パネル展示及びリーフレットの配置 ③乳房モデルを使用した乳がん自己触診法の体験 ④ハンドマッサージ・ネイルケア（美容専門学生）

27	2日間	<ul style="list-style-type: none"> ・運動体験 <ul style="list-style-type: none"> ①ミニボールと青竹で体すっきりクラス (保健センター運動事業「カラダ元気運動教室ツール編」) ②私に合った運動は？運動体験クラス (保健センター運動事業「運動体験教室」) ③楽しんで運動しちゃおう！ながらエクササイズクラス (外部講師) ・栄養情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ①塩分測定・糖度測定 ②食育縁日 (食育釣りゲーム, 豆つかみゲームなど) ・こころの健康 <ul style="list-style-type: none"> ①ハンドケア・ネイルカラー (美容専門学生) ・測定コーナー <ul style="list-style-type: none"> ①体組成測定 ②栃木県臨床検査技師会による血管年齢測定 ・講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり講座 ②生活習慣病予防講座 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ①健康クイズラリー ②乳房モデルを使用した乳がん自己触診法の体験 ③健康情報パネル展示及びリーフレットの配布
28	2日間	<ul style="list-style-type: none"> ・運動体験 <ul style="list-style-type: none"> ①美脚運動教室 (保健センター運動事業) ②ラジオ体操教室 (保健センター運動事業) ③ぽっこりお腹に効くヨガ教室 (外部講師) ・栄養情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ①オリジナル減塩スパイスを作ろう (エスビー食品株式会社) ・こころの健康 <ul style="list-style-type: none"> ①ハンドケア・ネイルカラー (美容専門学生) ・測定コーナー <ul style="list-style-type: none"> ①痩せやすさ測定 (セントラルフィットネスクラブ) ②血管年齢測定 (栃木県臨床検査技師会) ③足型測定 (ゼビオスポーツエクスプレス) ④脳年齢・体力年齢チェック ・講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり講座 ②生活習慣病予防講座 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ①健康情報パネル展示及びリーフレットの配布
29	2日間	<ul style="list-style-type: none"> ・運動体験 <ul style="list-style-type: none"> ①美脚運動教室 (保健センター運動事業) ②ラジオ体操教室 (保健センター運動事業) ・測定・相談コーナー <ul style="list-style-type: none"> ①痩せやすさ測定 (セントラルフィットネスクラブ) ②足型測定 (ゼビオスポーツエクスプレス) ③骨盤ゆがみチェック (ボディーズ) ④ロコチェック (健康づくり推進員) ⑤まちの保健室 (栃木県看護協会) ⑥歯・お口・ブラッシングの相談会 (保健センター歯科保健事業) ⑦脳年齢チェック ・こころの健康 <ul style="list-style-type: none"> ①気楽ゼーション (栃木県鍼灸師会) ・講演会 <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり講座 ②生活習慣病予防講座 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> ①健康茶の試飲 ②健康情報パネル展示及びリーフレットの配布

⑥ たばこ対策促進事業（平成15年度開始 平成30年度予算：317千円 国1/2, 市1/2）

たばこに関連する疾患や健康影響を防ぐため、「禁煙支援」「受動喫煙防止」「喫煙防止」対策の効果的な推進を図る。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約 健康増進法 第8条第2項 第25条（受動喫煙の防止） 未成年者喫煙禁止法 労働安全衛生法の一部を改正する法律	健康増進課健康づくりグループ

《実 績》

ア 禁煙支援対策

年度	25	26	27	28	29
禁煙外来医療機関一覧 掲載施設数	66	70	75	77	79
禁煙応援薬局一覧 掲載施設数 ^{※1}	—	—	—	—	31

※1 平成29年度～「うつのみや禁煙応援薬局」周知開始

イ 受動喫煙対策

年 度	25	26	27	28	29
とちぎ禁煙・分煙推進店登録数 （ ）内は市受付分 ^{※2}	—	—	20 (10)	40 (17)	73 (11)
飲食店への情報提供 (食品衛生責任者養成講習会での配布部数)	100	100	223 ^{※1}	609	587
たばこに関する健康情報の提供 事業所数	1,128	1,047	1,159	552 ^{※3}	481

※1 平成27年12月～受動喫煙防止に関するリーフレットにあわせ、「とちぎ禁煙・分煙推進店」の案内チラシを机上配布

※2 県内複数の市町に店舗を持つ企業等がそれらをまとめて申請する場合は県健康増進課が受付、登録を実施)

※3 平成28年度は、不特定多数の市民が利用する飲食店を中心にチラシを配布

ウ 喫煙防止対策

たばこに関する健康教育出前講座

対象	年度	25	26	27	28	29
小学生	学校数	19	16	18	20	16
	人数	1,164	962	1,249	1,296	1069
中学生	学校数	7	6	6	7	8
	人数	1,169	1,486	1,296	972	1714

※ 平成26年度～全学校共通の事後アンケート実施

たばことアルコールに関するリーフレットの配布

年 度	25	26	27	28	29
配布数	5,335	4,953	4,932	4,867	4,957

エ 世界禁煙デー・禁煙週間イベント

年 度	25	26	27	28	29
市民ホールイベント 開催日数	5	5	5	5	5

⑦ 健康づくり栄養教室（平成30年度予算：135千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

【事業の目的・内容】

市民がメタボリックシンドロームや生活習慣病を予防するため、栄養や運動を中心とした講話や実習を通して日頃の生活習慣を見直し、健康づくりのための活動が実践できるように支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項	健康増進課保健センター

《実 績》

年度	実施回数		人数 (延)
25	高血圧予防編	2回	36人
	脂質異常症予防編	2回	33人
	骨粗しょう症	2回	44人
	糖尿病食事療法のための調理実習	4回	60人
26	高血圧予防編	3回	54人
	脂質異常症予防編	2回	37人
	骨粗しょう症予防編	2回	57人
27	高血圧予防編	3回	48人
	脂質異常症予防編	2回	45人
	骨粗しょう症予防編	2回	45人
	がん予防編	1回	25人
28	高血圧予防編	2回	17人
	脂質異常症予防編	2回	25人
	骨粗しょう症予防編	2回	24人
	がん予防編	2回	22人

年度	テーマ	教室名	実施回数	人数	総計
29	健康づくり編	働き盛り男性の 肥満リセット教室	3回	17人	12回 131人
		働く女性のための 美ボディ教室	3回	23人	
		エクササイズデビュー 教室	3回	34人	
		旬の野菜の調理実習	3回	57人	
	健康長寿編	しっかり貯筋教室	15回	125人	15回 125人

※平成26年度より糖尿病食事療法のための調理実習は、病態別栄養相談（集団）に位置づけ、糖尿病合併症予防のための調理実習として実施

※健康づくりを効果的に推進していくためには、食生活と運動が重要な柱であることから平成29年度より、栄養教室の一部の教室を運動推進事業の各教室プログラムのひとつとして組み込み、一体的に実施

⑧ 保健センター運動推進事業（健康増進課 平成30年度予算：141千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

（高齢福祉課 平成30年度予算：17千円）

【事業の目的・内容】

生活習慣病の発症に大きく関与しているメタボリックシンドロームを予防・改善するとともに、高齢期を迎えても要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、運動を中心とした講話や実技を通して、個人のライフスタイルや体力に合った運動習慣の定着を図れるよう支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	健康増進課保健センター

ア 健康増進事業

年度	実施内容	回数	人数 (延)
25	・カラダげんき運動教室 (ウオーキング編, 青竹編, ミニボール編)	10	96
	・健康アップ教室	3	41
	・ボディシェイプ教室	20	123
	・健康づくり運動教室 (エクササイズデビューコース)	30	434
	計	63回	694人
26	・カラダげんき運動教室 (ウオーキング編, ツール編)	8	103
	・健康アップ教室	3	21
	・運動体験教室	10	98
	・エクササイズデビュー教室	30	194
	・ボディシェイプ教室	9	37
	・その他 (講師派遣事業)	2	60
計	62回	513人	
27	・カラダげんき運動教室 (ウオーキング編, ツール編)	8	65
	・健康アップ教室	3	16
	・運動体験教室	6	56
	・ラジオ体操普及事業 (ラジオ体操教室)	6	104
	・エクササイズデビュー教室	30	463
	・特定保健指導フォローアップ教室	5	13
	・その他 (講師派遣事業)	1	32
計	59回	749人	
28	・ラジオ体操普及事業 (ラジオ体操教室)	2	8
	・エクササイズデビュー教室	30	573
	・働き盛り世代男性の肥満リセット教室	19	109
	・美脚運動教室	3	35
	・健康づくり運動教室 (気軽にエンジョイ Miya 運動体験会)	8	30
	計	62回	755人
29	・エクササイズデビュー教室	18	211
	・働き盛り世代男性の肥満リセット教室	19	98
	・美脚運動教室 (冷え性改善温活ヨガ教室)	2	32
	・働く女性の美ボディ教室	18	142
	計	57回	483人

イ 介護予防事業

年度	実施内容	回数	人数 (延)
25	・しっかり貯筋運動教室	90	1,208
	・健康アップ教室	3	42
	・介護予防・地域運動推進モデル事業	8	114
	計	101回	1,364人
26	・しっかり貯筋運動教室	60	1,163
	・健康アップ教室	3	22
	計	63回	1,185人
27	・しっかり貯筋運動教室	60	1,054
	・健康アップ教室	3	30
	計	63回	1,084人
28	・しっかり貯筋運動教室	60	995
	・ラジオ体操普及事業（ラジオ体操教室）	4	53
	計	64回	1,048人
29	・しっかり貯筋教室（65～69歳コース）	32	240
	・しっかり貯筋教室（70歳以上コース）	28	271
	・ラジオ体操普及事業（ラジオ体操教室，骨盤底筋トレーニング教室）	2	39
	計	62回	550人

ウ その他

【継続者のための運動事業】

年度	実施内容	実施回数	人数（延）
25	健康づくり運動教室	316	11,467
26		275	11,772
27		213	9,255
28		36	1,311

※平成28年度より月1回の介護予防プログラムに組み替えて実施

※平成29年度より事業の見直しに伴い廃止

【運動チャレンジタイム】

年度	実施内容	実施回数	人数（延）
25	運動チャレンジタイム	412	14,335
26		401	15,002
27		260	8,866
28		96	2,842
29		48	1,464

※平成28年度より「気軽にエンジョイ Miya 運動」を活用し、運動習慣の定着化に向けたツールとして紹介するプログラムに組み替えて実施

※地域で「気軽にエンジョイ Miya 運動」を実施する団体が増えたことに伴い、回数を徐々に減らして対応

【自由参加型運動事業】

年度	実施内容	実施回数	人数（延）
26	ラジオ体操（自主参加型）	235	1,905

⑨ 運動サポート事業（健康増進課平成30年度予算：13千円 国1/3，県1/3，市1/3）

【事業の目的・内容】

「第2次健康うつのみや21」に基づき、地域における健康づくり実践活動の推進を図るため、健康運動指導士や運動指導員による運動実技を含めた相談・指導を通して、健康づくり推進員が地区住民に対し安全かつ効果的な運動の実践ができるよう支援する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第3条	健康増進課保健センター

地域（健康づくり推進組織対象）

《実績》

年度	実施回数	人数（延）
25	35回	347人
26	35回	310人
27	35回	331人
28	25回	247人
29	21回	231人

⑩ 運動出前講座【保健と福祉の出前講座の一環として実施】

（平成20年度開始 平成30年度予算：12千円 国1/3，県1/3，市1/3）

【事業の目的・内容】

健康寿命の延伸を図るため、運動指導員が地域へ出向き、運動を中心とした知識の提供や実技を通じて、メタボリックシンドロームの予防やロコモティブシンドロームの予防について広く普及させることにより、より多くの市民へ運動に取り組むきっかけづくりの機会を提供する。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	健康増進課保健センター

《実績》

年度	25	26	27	28	29
実施回数	12回	21回	26回	27回	16回
参加人数	258人	539人	652人	544人	291人

	講座名	講座内容
1	気軽にエンジョイ Miya 運動	「気軽にエンジョイ Miya 運動」のDVDを活用し、日常生活の中で楽しく運動が身に付くコツや運動方法についての説明と運動の実技を紹介
2	身近な公園での運動	身近な公園の健康遊具の使用方法やラジオ体操の正しい手法を紹介

(3) 健康相談（昭和58年度開始健康増進課平成30年度予算：152千円 国1/3，県1/3，市1/3
高齢福祉課平成30年度予算：465千円（地区における健康教育も込み））

【事業の目的・内容】

市民の心身の健康に関し、個別に必要な指導及び助言を行い、相談者自ら問題解決のための行動がとれるよう援助することをねらいとして、健康相談室や電話による健康相談を行う。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44	健康増進課健康づくりグループ 健康増進課保健センター

第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当(中央部・東部・ 北 西部・南部・北部) ※河内・上河内地域自治センター保健福祉課保健グループが平成29年度より保健福祉総務課保健福祉相談担当(北部)に変更
-----	---

《実績》

ア 健康相談(毎日)

所属別件数(延)

年度	保健所	保健センター	保健福祉総務課保健福祉相談担当						計
			中央部	東部	北 西部	南部	北部		
							上河内地域自治センター	河内地域自治センター	
27	4	203	33	1	19	11	39	7	317
28	1	188	19	1	12	3	35	12	271
29	9	185	12	0	9	6		11	232

相談種別(延)

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	介護家族	計
27	39	10	22	1	1	34	2	204	20	333
28	36	6	14	0	2	13	2	187	13	273
29	44	4	9	0	0	7	1	172	3	240

イ 面接

所属別件数(延)

年度	保健所	保健センター	高齢福祉課	保健福祉総務課保健福祉相談担当						計
				中央部	東部	北 西部	南部	北部		
								上河内地域自治センター	河内地域自治センター	
27	0	0	0	14	12	4	11	6	0	47
28	0	0	0	23	12	12	6	2	4	59
29	1	0	4	21	7	19	11		3	66

相談種別(延)

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	家族介護	計
27	4	1	6	—	—	16	4	21	0	52
28	2	1	10	—	—	28	1	24	1	67
29	0	1	14	0	0	25	6	21	1	68

ウ イベント等

回数・件数(延)

年度	回数	件数
27	35	1084
28	24	870
29	23	458

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	計
27	212	2	2	0	190	28	0	650	1084
28	163	1	0	0	0	3	0	703	870
29	37	0	0	0	0	0	0	421	458

※ 他の協力団体等により実施したため、計上していないイベントあり

エ 電話相談

所属別件数（延）

年度	保健所	保健センター	保健福祉相談担当等	計
27	220	195	220	635
28	124	162	211	497
29	131	116	238	485

相談種別（延）

年度	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	女性の健康	総合	計
27	22	21	29	4	5	64	36	454	635
28	4	9	58	6	6	76	28	313	497
29	21	17	58	4	3	97	32	253	485

(4) 訪問指導（昭和29年度開始 平成30年度予算：4千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

【事業の目的・内容】

市民の健康の保持増進を図るため、何らかの健康問題があり援助を求めている個人および家族に対して家庭訪問を実施し、健康問題解決のための相談に応じ、必要な指導および助言を行う。また、健康診査・がん検診等の結果で医師により緊急性があると判断された場合に実施する。

根拠法令等	主管課・グループ
健康増進法 第17条第1項 介護保険法 第115条の44第1項	保健福祉総務課保健福祉相談担当 (中央部・東部・西部・南部・北部)

《実績》

訪問件数（延）

年度	要指導者等	介護家族者	寝たきり者	その他	計
27	53	1	2	87	143
28	23	1	2	84	110
29	31	1	4	84	120

年齢構成内訳

年度	40歳未満	40～64歳	65歳以上	合計
27	2	102	39	143
28	12	69	29	110
29	16	60	44	120

(5) 健康診査

【事業の目的・内容】

生活習慣病の予防及び疾病の疑いのある者又は医療を要する者を早期発見するため、各種健康診査を行う。また、特定健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な者に対し、栄養や運動等の保健指導を行うとともに、健康管理に関する正しい知識の普及を行い、健康についての認識と自覚の高揚を図ることを目的とする。

※各種健診受診率算出方法：受診者数(人)／対象者数(人)

根拠法令等	主管課・グループ
高齢者の医療の確保に関する法律 第20条、第24条、第125条 健康増進法第19条第2項	健康増進課健康診査グループ

【集団健診予約件数】 (件)

年度	28	29
集団健診予約センター (専用オペレータによる予約受付)	31,502	28,224
集団健診予約システム (Webでの予約受付)	4,723	4,342
計	36,225	32,566

※平成28年4月1日から本格運用を開始。

① がん検診 (平成30年度予算：942,555千円 市単独)

ア 肺がん検診(昭和38年度開始)

《実績》

肺がん検診実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	17,684	18,618	19,769	19,000	18,986
	個別健診	23,402	24,383	25,809	25,552	25,809
	計	41,086	43,001	45,578	44,552	44,795
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	148,304	148,304
受診率(%)		30.7	32.1	34.0	30.0	30.2

イ 胃がん検診(昭和38年度開始)

《実績》

胃がん検診実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	13,263	12,875	12,316	11,004	10,634
	個別健診	11,181	12,200	14,096	14,746	15,425
	計	24,444	25,075	26,412	25,750	26,059
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	148,304	148,304
受診率(%)		18.2	18.7	19.7	17.4	17.6

胃がん検診(X線)実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	13,263	12,875	12,316	11,004	10,634
	個別健診	1,047	1,028	1,029	846	916
	計	14,310	13,903	13,345	11,850	11,550
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	148,304	148,304
受診率(%)		10.7	10.4	10.0	8.0	7.8

胃がん検診（内視鏡）実施状況（平成20年度開始）

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	個別健診	10,134	11,172	13,067	13,900	14,509

ウ 大腸がん検診（昭和62年度開始）

《実績》

大腸がん検診実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	17,840	18,822	19,885	19,026	18,889
	個別健診	20,478	21,383	22,975	21,889	21,946
	計	38,318	40,205	42,860	40,915	40,835
対象者数(人)		133,997	133,997	133,997	148,304	148,304
受診率(%)		28.6	30.0	32.0	27.6	27.5

エ 子宮がん検診（昭和38年度開始）

《実績》

子宮がん検診実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	7,123	7,423	8,290	8,198	7,953
	個別健診	15,180	16,183	16,271	15,644	14,908
	計	22,303	23,606	24,561	23,842	22,861
対象者数(人)		111,049	111,049	111,049	116,679	116,679
受診率(%)		20.1	21.3	22.1	20.4	19.6

国の指針（隔年受診）による受診率

年度		25	26	27	28	29
受診者数(人)		22,303	23,606	24,561	23,842	22,861
2年連続受診者数(人)		9,536	9,575	10,648	11,164	11,022
対象者数(人)		111,049	111,049	111,049	116,679	116,679
※受診率(%)		32.3	32.7	33.8	31.9	30.6

※受診率(%) = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) ÷ 当該年度の対象者数 × 100

オ 乳がん検診（昭和62年度開始，平成16年度よりマンモグラフィ検査開始）

《実績》

乳がん検診実施状況

マンモグラフィ（2年に1回）：40歳以上

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	6,702	7,050	7,950	7,296	7,765
	個別健診	1,979	2,357	1,899	1,226	536
	計	8,681	9,407	9,849	8,522	8,301
	2年連続受診者数	650	106	19	18	161
対象者数(人)		85,032	85,032	85,032	91,933	91,933
※受診率(%)		20.4	21.1	22.6	20.0	18.1

※受診率(%) = (前年度の受診者数 + 当該年度の受診者数 - 2年連続の受診者数) ÷ 当該年度の対象者数 × 100

国の指針（マンモグラフィ及び視触診併用者、隔年受診）による受診率

年度	25	26	27	28	29
受診者数(人)	8,404	9,081	9,628	8,413	7,608
2年連続受診者数(人)	650	102	18	18	150
対象者数(人)	85,032	85,032	85,032	91,933	91,933
※受診率(%)	19.8	20.4	22.0	19.6	17.9

※受診率(%)=(前年度の受診者数+当該年度の受診者数-2年連続の受診者数)÷当該年度の対象者数×100

視触診：40歳以上

年度	25	26	27	28	29	
受診者数 (人)	集団健診	40	66	94	65	53
	個別健診	24	24	19	25	12
	計	64	90	113	90	65

※妊娠及びその疑いのある者、授乳中の者、心臓ペースメーカーを装着した者、豊胸手術を受けた者、術後再建乳房、VPシャント施術者、マンモグラフィ不適と判断される漏斗胸の者のみ

視触診：30歳代

年度	25	26	27	28	29	
受診者数 (人)	集団健診	542	561	539	676	627
	個別健診	3,102	3,201	3,109	3,105	2,536
	計	3,644	3,762	3,648	3,781	3,163
対象者数(人)	16,564	16,564	16,564	15,108	15,108	
受診率(%)	22.0	22.7	22.0	25.0	20.9	

カ 前立腺がん検診（平成14年度開始）

《実績》

前立腺がん検診実施状況

年度	25	26	27	28	29	
受診者数 (人)	集団健診	5,815	6,151	6,310	6,216	6,299
	個別健診	8,365	8,846	9,424	9,339	9,276
	計	14,180	14,997	15,734	15,555	15,575
対象者数(人)	43,957	43,957	43,957	48,995	48,995	
受診率(%)	32.3	34.1	35.8	31.7	31.8	

② 骨粗しょう症検診（平成8年度開始 平成30年度予算：8,680千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

《実績》

骨粗しょう症検診実施状況

年度	25	26	27	28	29
受診者数 (人)	3,567	3,609	3,572	3,295	3,450

※40・45・50・55・60・65・70歳の女性が対象

③ 歯科健診（平成11年度開始 平成30年度予算：15,680千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

《実績》

歯科健診実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	1,234	1,265	1,293	1,122	1,050
	個別健診	1,108	1,711	1,487	1,416	1,384
	計	2,342	2,976	2,780	2,538	2,434
対象者数(人)		18,533	23,127	23,127	24,557	24,557
受診率		12.6	12.9	12.0	10.3	9.9

※30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の者（平成26年度から30歳と35歳を追加）

④ 肝炎ウイルス検診（平成14年度開始 平成30年度予算：22,765千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

《実績》

肝炎ウイルス検診実施状況

年度		25	26	27	28	29
受診者数 (人)	集団健診	3,069	3,205	3,382	3,165	3,045
	個別健診	2,735	2,997	2,960	2,293	2,143
	計	5,804	6,202	6,342	5,458	5,188

⑤ 特定健康診査・特定保健指導（平成20年度開始 平成30年度予算：国保特別会計259,525千円 国1/3, 県1/3, 市1/3）

特定健康診査は、糖尿病や高脂血症、高尿酸血症などの生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために行う。

特定保健指導は、糖尿病等の生活習慣病予備群を生活習慣病に移行させないために、対象者自身が健診結果を理解し、生活習慣を改善するための行動目標を設定することにより、対象者が自分の健康に関するセルフケア（自己管理）ができるようになることを目的とし実施する。がん検診等と同時に実施することから、保険者である宇都宮市国民健康保険の担当課である保険年金課からの執行委任により実施

《実績》

特定健康診査実施状況（平成29年度実績は、平成30年4月25日費用決済状況による暫定値）

年度	25	26	27	28	29(速報値)
対象者数(人)	87,611	87,084	85,724	82,422	79,486
受診者数(人)	22,140	23,642	25,272	24,348	22,145
受診率(%)	25.3	27.1	29.5	29.5	27.9

特定保健指導実施状況（平成29年度実績は、平成30年4月25日費用決済状況による暫定値）

年度		25	26	27	28	29(速報値)
動機づけ支援	対象者数(人)	1,785	1,961	2,177	1,969	1,772
	利用者数(人)	200	246	327	316	237
	終了者数(人)	175	195	229	252	182
	実施(終了)率(%)	9.8	9.9	10.5	12.8	10.3
積極的支援	対象者数(人)	522	582	654	536	475
	利用者数(人)	32	52	59	44	41
	終了者数(人)	28	42	28	41	29
	実施(終了)率(%)	5.4	7.2	4.3	7.6	6.1
特定保健指導実施(終了)率(%)		8.8	9.3	9.1	11.7	9.4

健診サポート事業

ア 特定保健指導利用勧奨延べ件数（実績値）

年 度		2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	
動機づけ支援	対象者数（人）	1,357	1,571	1,734	1,639	1,613	
	実施手法	通知（件）	—	—	—	1,639	1,613
		電話	在（件）	1,059	1,255	1,632	946
	不在（件）		229	145	59	268	210
	訪問	在（件）	80	68	40	—	—
		不在（件）	91	122	62	—	—
積極的支援	対象者数（人）	383	502	568	547	452	
	実施手法	通知（件）	—	—	—	547	452
		電話	在（件）	259	359	532	279
	不在（件）		97	65	25	118	79
	訪問	在（件）	21	29	13	—	—
		不在（件）	65	54	23	—	—

※「対象者数」とは、抽出者から対象外の者を引いたもの。

※「在」の勧奨は本人及び家族への勧奨も含む。

※訪問の「不在」にはポストイング等も含む。

イ 特定保健指導利用勧奨率（実績値）

年 度		2 5	2 6	2 7	2 8	2 9
動機づけ支援	対象者数(人)	1,357	1,571	1,734	1,639	1,613
	勧奨実数(人) ※	1,138	1,323	1,672	1,639	1,613
	利用勧奨率(%)	83.9	84.2	96.4	100	100
積極的支援	対象者数(人)	383	502	568	547	452
	勧奨実数(人) ※	280	388	545	547	452
	利用勧奨率(%)	73.1	77.3	96.0	100	100

※「勧奨実数」へは、本人及び家族への勧奨も含む。

ウ 特定保健指導実施（実績値）

年 度		2 5		2 6		2 7		2 8		2 9	
		動機づけ支援	積極的支援								
実施者数(人)	初回	20	—	41	—	61	7	166	11	216	30
	中間	46	—	39	—	126	17	343	42	602	125
	最終	27	—	18	—	36	1	80	7	199	17
計		93	—	98	—	223	25	589	60	1,017	172

※ 平成25～26年度は「動機づけ支援」のみ実施

エ 健診結果相談会（実績値）

年 度	2 7	2 8	2 9
実施回数（回）	46	64	70
特定保健指導実施者数（人）	55	173	248

※ 健診結果相談会で実施した特定保健指導実施者は、健診サポートにおける特定保健指導実施に含まれる。

⑥ 後期高齢者健康診査(平成20年度開始 平成30年度予算：121,869千円)

《実績》 栃木県後期高齢者医療広域連合から受託
後期高齢者健康診査実施状況

年度	25	26	27	28	29
受診者数(人)	10,142	11,444	12,367	13,283	14,314
対象者数(人)	48,841	49,752	52,014	54,003	56,387
受診率(%)	20.8	23.0	23.8	24.6	25.4

⑦ 後期高齢者歯科健診(平成27年度開始 平成30年度予算：3,919千円)

【事業の目的・内容】

誤嚥性肺炎等の疾病につながる口腔機能低下の予防に努めることにより、後期高齢者の健康の保持増進を図り、もって後期高齢者の生活の質を確保し、安心して安定した生活の向上に資することを目的に実施する。

《実績》 栃木県後期高齢者医療広域連合から受託
後期高齢者歯科健診実施状況

年度	27	28	29
受診者数(人)	388	460	341
対象者数(人)	3,408	5,046	5,518
受診率(%)	11.4	9.1	6.1

(6) 脳卒中発症登録事業(平成10年度開始 県予算)

【事業の目的・内容】

栃木県では全国に比して脳卒中による死亡率が高いことから、地域における脳卒中発症者の実態を把握することにより、脳卒中総合対策を推進し、県民の健康の保持増進を図る。

根 拠 法 令 等	主管課・グループ
脳卒中発症登録事業実施要領(栃木県)	健康増進課企画グループ(※実施主体：栃木県)

《実績》

年度	25	26	27	28
発症登録報告医療機関数	6	6	6	6
発症登録件数	1,478	1,397	1,468	1,467

※ 発症登録件数は、市内の発症登録報告医療機関における発症登録者数を計上

※ 対象年の翌年9月に実績公表